

## 夫改造計画

夫の名演出家になろう！



男性向けファッションセッションやマナー講座が今までになく注目されています。国際化や女性の社会進出、競争社会の激化を背景に、今後は男性も洗練されたマナーやファッションが求められる時代に行なわなければならないのを見せどころ。

夫をカッコよく演出して社会で大活躍してもらいましょう。

今回は、夫が素敵にラングアップできる服装をご紹介します。

夫婦一緒に美しく取り組めるので、さあ、2人そろってご覧ください！



STEP  
1

## 夫を素敵に演出する、三つの格言

「20年ほど前から男性向け講座を行っています。近年特に、経営者や営業職において男性のマナーや身だしなみが重要視されるようになってきています」と、トータルファッションプロデューサーの横田仁美さん。  
夫を素敵に演出するコツを聞きました。

格言1  
夫は妻の、妻は夫のトロフィーである

外出先で男性を見て「この人の奥さんはさぞ素敵なんだろう」と思わず想像してしまったり、同僚の夫を見て「こんなに素敵なお主人がいるの！」と本人を見直してしまったりという経験、誰にも一度はあるはず。また、その逆も magari。

「カナダ人のある男性が「妻は僕のトロフィーだ」と言っているのを聞いたことがあります。

「自分の価値を高めるもの」という意味の妻への褒め言葉ですが、パートナーを見て自分が判断される、ということは結婚していれば当然あること。外で夫がどう見られているかということも、自分自身がどう見られているか、ということでもあります」と横田さん。「夫



の評価＝自分の評価」と考えて「手間をかける」のがコツだそう。「共働きが増えて、自分のことは自分で、という夫婦も増えていますが、自分のことは気付きにくいもの。それに、妻に気遣ってもらっている」ということが案外夫にとつての自信にもつながります。夫婦のコミュニケーションもとれて一石二鳥ですね」

## 妻にも役立つおしゃれコラム

## 夫へのプレゼントは上質な小物を

時計やアクセサリーなどの小物はスタイル全体の雰囲気作りにとても威力を発揮します。「服でシルエットを作り、小物で格を作る」ともいわれ、服は安価でも全体のシルエットがキレイに決まるものを選び、時計やアクセサリーなどの上質な小物をプラスして全体をグッと格上げしましょう。反対に、いい服を着ていても小物が目立ち過ぎていたりカジュアルすぎると一気に全体を格下げしてしまいます。

結婚10周年、20周年など節目のプレゼントには「上質な小物」を丁寧に選んであげるといいですね。



## 男性化粧品は「単品使い」もOK

最近、テレビや店頭で男性化粧品をよく見かけるようになりましたが、「化粧水、乳液、クリーム」と複数使うのを面倒に感じる男性も多いようです。乾燥する人は乳液やクリーム、ベタつく人は化粧水と、単品で使ってもOK。夫が悩んでいるようなら、どれか1品だけ用意してあげるのもいいですね。また、男性向け整髪料が女性の間で人気になるなど、化粧品の世界でもユニセックス化が進んでいるよう。一般的に同じような成分内容でも男性向けの化粧品の方が安く設定してあるので、機会があれば夫のものを試してみてもいいかも。



トータルファッション  
プロデューサー  
横田 仁美さん

よこた・ひとみ ●モデル時代に  
得た経験から、マナー、ファッション、メイク、フレイグランス、ウオーキングなど様々な講座を企業や団体向けに行う。男性接客スタッフ向け研修や管理職男性への講座依頼も多く、注目の大人気の身の上やエスコートなど実務的なレッスンも好評。日経新聞「管理職」人を魅(ひ)きつける好感度アップセミナー、ロケタークラブ「エグゼクティブのためのセンスアップ講座」など実績多数。関西大学など各大学においても講座開催。  
<http://www.centi-st-un.com/>



## 格言 2

## 男性は、おしやれより「清潔感」と心得て

では、どの辺りから手を付ければよいのでしょうか。「男性は清潔感が命」と横田さん。「体臭や身だしなみで不快な印象を周囲に与えては、どんなに仕事ができる人でも能力が十分に生かせません。また、清潔感を差し置いておしやれに走るのも逆効果」

まず気を付けるべきは「体臭」だそう。体臭は誰にでもあるもの。自分では気付かないことが多い

上、周囲が指摘しにくいことでもあるので妻がしつかりチェックを。対策としては、夏場は朝にシャワーを浴びるのが一番効果的です。妻としてできることは、汗のニオイが付きやすい枕カバーを毎日替えること。タオル地などアイロンのいらぬ素材ならそんなに大変な仕事でもありません。夫には、朝起きたら枕カバーを外して洗濯かごに入れる。を習慣付けて

もらいましょう。講座では「女性は先端を磨き、男性は先端を清潔に保ちましょう」と指導しています。「先端」とは髪の毛、爪、つま先の3カ所。清潔感のある髪形で整髪料は控えめに。靴は汚れていないか、爪は伸びていないか。細かいよう目で立つ部分なので出かける前のチェックポイントとして覚えておきましょう。

## 格言 3

## モノを大切にしている心が身だしなみを整える

最後に、「モノを大切にすることと身だしなみが自然と整う」と横田さん。「スーツやジャケットは脱いだらすぐにブラシをかけて、ズボンにはシワにならないようシワ伸ばしスプレーをしてつっしておく。靴にはシューツリー（写真）を入れておく。脱いだ時にひと手間かけることでモノは美しい状態が長持ちする上、いつ次の出番が来てもシワや型崩れのないベストな状態でスタンバイできます」

夫が帰宅したら少し着替えに付き合っ、今日あった出来事でも話しながら脱いだスーツにブラシをかける。靴の手入れは男性がハマリやすいので、この際キツトをそろえて夫に楽しんでやってみようのも手。普段身につけるものを大切にすることで自然と身だしなみが整います。環境にもお財布にもやさしい「モノを大切に」する習慣、ぜひ実践したいですね。

印象アップのための  
男性の眉毛のお手入れ法

男性は眉毛の手入れ次第でグッと印象よくイメージできます。「スッキリと自然な眉毛」が鉄則。カットしすぎると軽薄そうに見えるので注意しましょう。

あくまでも自然に。  
カットしすぎないよう  
要注意!!

## 眉頭

目頭の上、鼻筋と自然につながるところ

## 眉山

黒目の外側ぐらゐの位置に眉山をつくる

## 眉尻

小鼻と目尻を結んだ延長線上の長さに。女性より短めに。眉頭より高い位置にすると男らしく見える。



## CHECK!

- 朝はシャワーを浴びる
- 枕カバーは毎日替える
- 髪の毛、爪、靴を清潔に